

# リカレント教育は何のため？誰のため？

～先進大学・自治体の現場から～

- 技術革新と人口減少の急速な進展を受け、高等教育機関には、以前にも増して幅広い層に教育を提供することが期待されています。また、地域の企業や公的機関は、人材不足に対応し、生産性を向上させながら社会を構築していくことが課題となっています。その鍵となる「リカレント教育」を考える第一歩として、リカレント教育のガイドラインを紹介するとともに、先進的な取組を実践している高等教育機関や行政機関から事例をご紹介します。

日時

2023年 11月 10日 (金) 14:00から (開場 13:30)

場所

プラザ洞津 2階 飛翔の間 (三重県津市新町1丁目6-28)

定員

定員 100名 (参加無料)

開会挨拶

14:00～14:05

鶴原 清志

リカレント教育プラットフォームみえ

高等教育コンソーシアムみえ産学官金連携協議会委員長、三重大学理事・副学長

第一部

14:05～14:45

【導入】リカレント教育にどう取り組むか

『大学等におけるリカレント教育の持続可能な運営モデルの開発・実施に向けたガイドライン』について



田中 晋作 氏 PwCコンサルティング合同会社公共事業部マネージャー

第二部

15:00～16:50

【パネルディスカッション】リカレント教育、どうしてる？

<パネリスト>

～先進大学・自治体の取組～



小原 正之 氏

東京理科大学経営企画部次長、  
東京理科大学オープンカレッジ事務局事務責任者



尾山 真 氏

富山大学学術研究部教育研究推進系准教授、  
地域連携戦略室副戦略室長、就職・キャリア支援センター副センター長



治多 伸介 氏

愛媛大学社会連携推進機構地域専門人材育成・リカレント教育支援センター長  
(大学院農学研究科長/農学部長)



中野 善文 氏

神戸市企画調整局部長 (地域連携プラットフォーム担当)



<モデレーター>

<オブザーバー>

岩崎 恭典 氏

四日市大学学長 田中 晋作 氏 PwCコンサルティング合同会社公共事業部マネージャー

## お申し込み方法

お申し込みは、氏名・所属・職名・電話番号の情報を入力し、  
メール または WEBフォーム より事前に申し込んでください。

【メール】 [manabi@hri105.jp](mailto:manabi@hri105.jp)

【WEBフォーム】 <https://questant.jp/q/M11HN5I6>



お申し込みは  
コチラから

(問い合わせ窓口)

百五総合研究所 (山崎・片山・中村) 059-228-9105

主催：リカレント教育プラットフォームみえ (事務局：三重大学)

文部科学省「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」採択事業

# 登壇者紹介

## 第一部【導入】

たなか しんさく

**田中 晋作 氏** PwCコンサルティング合同会社公共事業部マネージャー

文部科学省が実施した「大学等におけるリカレント講座の持続可能な運営モデル構築事業」において、大学等や企業、社会人受講者等へのアンケートやヒアリングといった調査等を経て、大学等によるリカレント教育の実施を後押しするための『大学等におけるリカレント教育の持続可能な運営モデルの開発・実施に向けたガイドライン（令和5年3月）』を策定。

令和4年度において、同ガイドラインの取りまとめを行ったPwCコンサルティング合同会社より、ガイドラインの内容を概説する。

## 第二部【パネルディスカッション】

こはら まさゆき

**小原 正之 氏** 東京理科大学経営企画部次長、東京理科大学オープンカレッジ事務局事務責任者

東京理科大学では、年間300程度ビジネス講座を展開している。また、それらの知見をベースに「DX時代を先導するハイブリッド人材育成のための“リスキル×アドオン”プログラム」を実施。DXの“D=デジタル”だけではなく“X=トランスフォーメーション”を起こすデジタルキーパーソンを育てるプログラムも展開している。日経ビジネススクールと連携し、DXの基盤、データサイエンス、AIについての必修講座でコアな部分を学ぶほか、選択講座では受講生各人にあわせた講座を選択でき、多くの企業・社会人に支持されている。

パネリスト



東京理科大学  
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

おやま まこと

**尾山 真 氏** 富山大学学術研究部教育研究推進系准教授  
地域連携戦略室副戦略室長、就職・キャリア支援センター副センター長

富山大学では、首都圏などの中核人材が半年間富山に滞在し、大学の教育プログラムを受けながら地域企業の経営課題に取り組む実践型リカレント教育プログラムを提供している。このプログラムは、地域企業の持続的な価値創造と地域の活性化を促進し、外部中核人材が地域社会に定着し継続的に活躍することを目的としている。

パネリスト



富山大学  
UNIVERSITY OF TOYAMA

はるた しんすけ

**治多 伸介 氏** 愛媛大学社会連携推進機構地域専門人材育成・リカレント教育支援センター長  
(大学院農学研究科長/農学部長)

愛媛大学では「全世代の人材が活躍する社会」の構築につながるリカレント教育の推進に向けて、「地方創生イノベーター育成プログラム」などの、地域及び地域産業に関する専門知識・技術を有し、地域活性化のリーダーとなる「地域専門人材」の育成をはじめとして、社会情勢や地域のニーズの変化に応じた様々な人材育成プログラムを、ステークホルダーと協働して開発し強化している。

パネリスト



愛媛大学

なかの よしふみ

**中野 善文 氏** 神戸市企画調整局部長（地域連携プラットフォーム担当）

神戸市では、全国有数の大学都市として豊富な教育資源が集まっている特性を生かし、「リカレント教育プラットフォーム」の構築を進めている。本プロジェクトの令和5年度の実施方針としては、①各大学で独自に展開されているリカレント教育プログラムのアップデート、魅力向上、②リカレント教育の魅力を発信する広報機能の充実、③個別ニーズに基づく新規プログラムの開発（テストマーケティング）、④リカレント教育オープニングフォーラム開催の4項目を掲げ、実現に向け取り組みを進めている。

パネリスト



神戸市  
KOBE CITY

いわさき やすのり

**岩崎 恭典 氏** 四日市大学学長

四日市大学は、1988年に四日市市と学校法人暁学園との公私協力方式で開学した。その設立の経緯から、地域とのかかわりを築くことに注力しており、設立以来、社会人学生の長期履修生としての受け入れや公開講座等を積極的に実施している。特に、近年は、「地域を教室に、地域の方々を先生に」を合言葉として、学生と地域住民との交流により、学生の教育効果の向上を図るとともに、より住みやすい地域社会の形成への住民の努力を支援している。これは、出前型のリカレント教育ということができるだろう。

モデレーター



YOKKAICHI UNIV.

**田中 晋作 氏** PwCコンサルティング合同会社公共事業部マネージャー

※パネルディスカッションにもご参加いただけます。

オペレーター